

# 県 外 派 遣 報 告 書

栃木県バスケットボール協会 審判部

大会名	第70回関東高校男子バスケットボール選手権大会	開催地	埼玉県深谷市・本庄市
報告者名 (所属連盟)	武井晋平・平山 智章 (クラブ)	派遣期間	平成 28年 6月 4日 ~ 5日
参加者 (所属都県)	(本部)安西郷史・稲葉威 (指名)佐藤誠・石田祐二 (東京)嶋崎貴・望月直幸・加藤暁生 (千葉)大川尚・安藤俊明・横山嵩斗 (神奈川)大庭英裕・廣瀬俊昭・青木太一 (茨城)二宮隆二・秋葉智・中山克則 (山梨)佐田幸一・中嶋清貴・荻野健 (栃木)渡邊諭・武井晋平・平山智章 (埼玉)地元審判員の皆さん		
<b>【審判会議内容】</b> ・関東ブロック長挨拶 安西ブロック長代理より ・派遣審判員紹介 上記参加者の通り  ・審判会議講義 講師:指名審判員 佐藤 誠氏 テーマ「判定力の向上に向けて」ポジション取り、視野の取り方 ・2パーソンシステムについての新たな解説が行われました。			
<b>4原則の確認→4原則は目的ではなく、良い位置や角度でプレーを見る為の手段</b> ・Boxing-in(相手審判の位置と視野の把握) ・Always moving(静止した状態・適度な距離感) →次にどこに来るのか、ベストな位置で長く見る(角度・距離) ・Space-watching(ポジションアジャスト) →スペースを見に行くのではなく、スペースに合わせて動く ・Penetration(見極め)  ※referee defence→ディフェンスを見る →判定をする際に、ディフェンスがどこにいるのか、どう守っているのかを見極め、それに合せて位置取りをする  ※Rotate for a reason ・リードが右に→トレイルが見えないところを見に行く(逆にトレイルがリードの視野をカバー、逆サイドを意識) ・トレイルが3パーソンのセンターの動きを意識する ・リードが右で待ち構えられないのであればトレイルに任せる skippass・3-point-shot・Out-of-bounsは、「トレイル」が意識する  ・リードは、すべてを受けに行くのではなく、セットアップポジション(ペイントエリアの右端から3ポイントラインの間)で、45度のアングルを保ち、広い視野をとる。 ・ゴールの右に、積極的に見に行くのではなく、状況によって右に行くことへ備える「クローズダウン」という動きを行ない、ゴール右でのプレイに備える。 ・リードがアウトサイドインの位置取りをしているときは、トレイルは逆サイドを責任をもって判定する →特に、トレイルからはじまるドライブについては、トレイルから判定しやすい。  ・スペースを見に行くことに集中すると次のプレイ(合わせ等)に対応できない。アウトサイドから長くプレイを見続けることで、次に起きそうなプレイに対応ができる。			
<b>【感想・県内審判員へ伝えたいこと】</b> 毎回関東大会に行くと、普段の県内での雰囲気とはまた違った雰囲気があり、良い刺激を受けることができます。今回の審判会議の際のレクチャーでは、2パーソンシステムでの位置取りや視野の取り方など、プレイの新たな見方について解説が行われました。リードでのアウトサイドインという視野の取り方など、これまでのリードの動きとは違う見方や、良い「アングル」でプレイを捉えるということなど、とても参考になりました。実際の担当ゲームでも、レクチャーでの見方を意識して試合に臨みました。 今大会では、初日にBブロックの勝ち上がりを、2日目にはAブロックの準決勝の割当をいただきました。インターハイ前の大きな大会ということもあり、チームの意識も他の関東大会とはまた違った雰囲気でした。そういったチームやプレイヤーの気持ちに伝えなければならないという強い気持ちで私も大会に臨みました。 いつも思うことは、大きな大会で何か特別なことをやろうとするのではなく、常日頃やっていることが、とても大切だと感じました。地元の県内で教わっていることを、一つ一つ普段から積み重ねることが、大きな試合を担当することになっても、生きてくると感じました。今大会での反省を、自分の目の前にある試合で解決に繋がられるよう一つ一つ努力を重ねていきたいと思いました。 今回の派遣に際しまして、渡邊審判長をはじめ、県内の皆様のご配慮、ご協力に感謝いたします。また、地元埼玉県の皆様には3日間大変お世話になりました。心より感謝を申し上げます。(武井晋平)			
今回初めての関東派遣に参加させて頂き不安の方が大きかったのですが、県内で一緒に派遣させていただいた渡邊諭栃木県審判長や武井さんをはじめ他県の派遣審判員の方々や、埼玉県審判員の方々とお話が出来て、オンザコートやオフザコートでもリラックスしてゲームに臨むことが出来ました。 今回経験させて頂いたことを今後の自分のレフェリー活動に生かしていけたらと思います。また、県内大会などで県内の審判員に伝えていけたらと思います。 今大会に際し、派遣をいただき、渡邊審判長始め、県内の方々に心より感謝致しております。また、今大会でご指導いただいた方、開催県の埼玉県の皆様にも大変お世話になり、心より感謝いたします。(平山智章)			

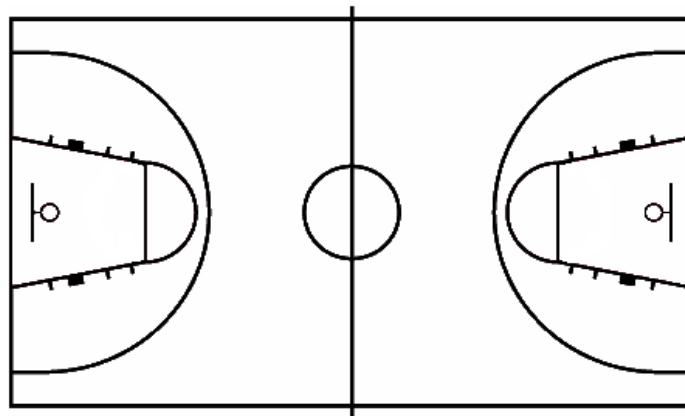
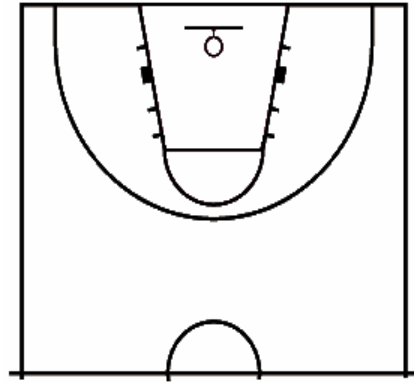
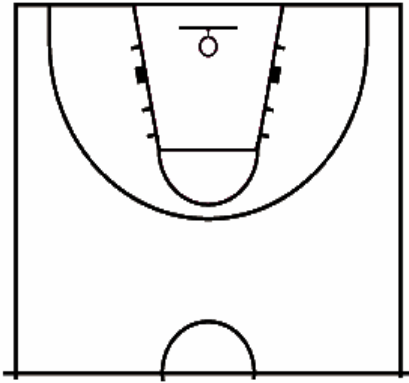
# 県外派遣

# 審判ミーティング記録表

割当日:平成 28年 6月 4日

審判員名	平山 智章	相手審判	(主)副) 大庭 英裕	所属	神奈川
カード	八千代松陰(千)	対	東洋大京北(東)		

### ◇ ケース・ポジションについて



### ◇ ミーティングの内容

今回は初めて関東男子に派遣させて頂き非常に緊張したのですが、コートの上ではフレッシュさを忘れずに自分の持ち味を生かせるよう試合に臨みました。

試合後のミーティングでは、フレッシュさがあり、積極的に判定していて、全体的には良かったとお言葉を頂きました。

その中でも、トレイル時にリバウンドを見る際に、アングルを変えようと自然と位置が高くなってしまいう時があるので、高く上がるのではなく中にペネトレイトすると良いと反省を頂いたので、今後は意識して取り組もうと思います。

また、オフenseファールの判定で、確かにオフenseは肘を使ったが、そのことだけがクローズアップされてしまっている。ディフェンスの守り方も確認しなくてはならないと反省を頂き、前日のミーティングでもお話があったreferee defenceの大切さを実感しました。

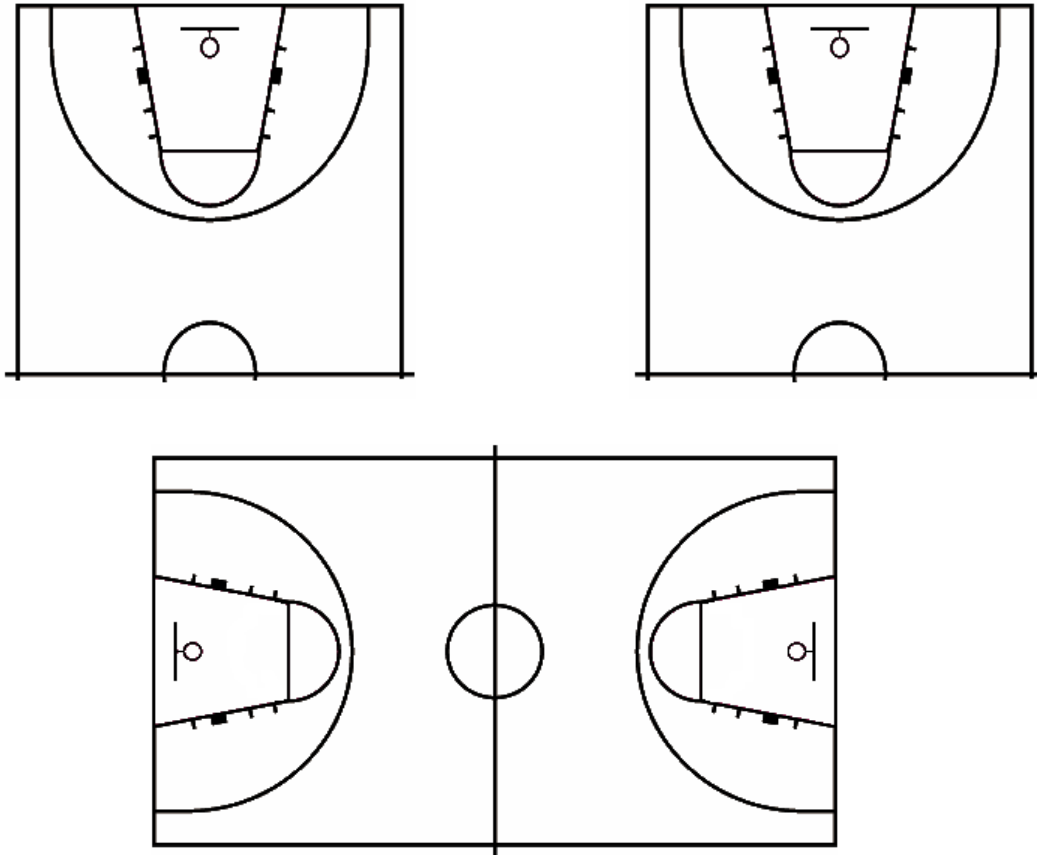
今回の経験を今後に生かせるように、取り組んでいきたいと思ひます。

《審判主任》荻野 健

※この記録表は、各自で記入して審判委員長に提出して下さい。

審判員名	武井 晋平	相手審判	(主・副) 土屋友由 氏	所属	埼玉
カード	市立柏(千葉)	対	県立厚木東(神奈川)		

◇ ケース・ポジションについて



◇ ミーティングの内容

- ・Bブロックの勝ち上がりを主審として担当させていただきました。
- ・両チームとも、ディフェンスが激しく、またそれに対する攻めも力強さを感じました。
- そのなかで、ディフェンスの守り方についての手の使い方など、1Qの最初にもう少し基準をしてもいいのではとの反省をいただきました。
- ・オフェンスのパーミングドリブルについて、ボールを支えもっているケースがあるので、ゲームの最初の段階で簡単に取り上げていた方が良かったのではないかと反省もいただきました。
- ・ゲームの開始5分での基準作りの大切さを改めて実感したゲームでした。
- ・そのほか、試合中アウトオブバウンズになった際に、24秒計は8秒経過しており、ベンチからオーバータイムのアピールがありました。自分の数えているカウントを優先させ、そのままスローインでプレイを再開しましたが、再開まで、ベンチへの対応など間が空いてしまったので、素直にオーバータイムとして成立させてしまった方が良かったのではないかと、反省をいただきました。

《審判主任》 廣瀬俊昭 氏

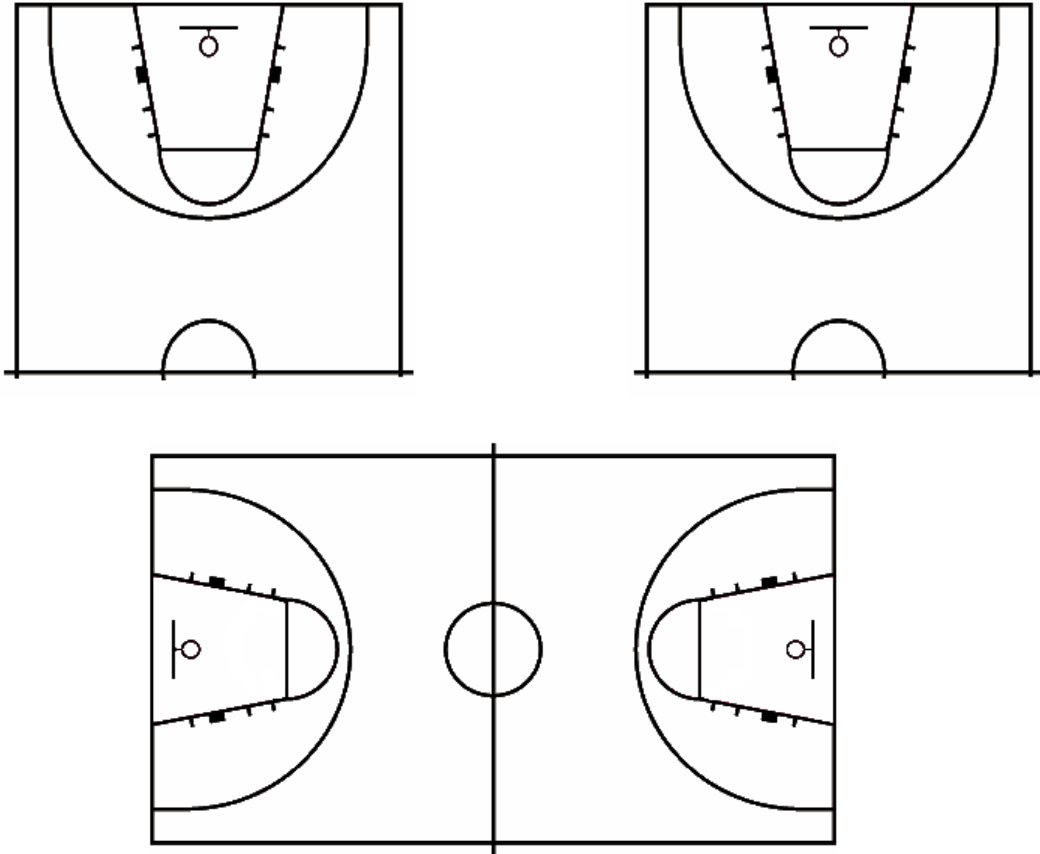
※この記録表は、各自で記入して審判委員長に提出して下さい。

# 県外派遣 審判ミーティング記録表

割当日：平成 28年 6月 5日

審判員名	武井 晋平	相手審判	R: 佐藤誠氏(千葉)、U1: 望月直幸氏(東京)
カード	正智深谷(埼玉)	対	桐光学園(神奈川)

◇ ケース・ポジションについて



◇ ミーティングの内容

- 
- ・Aブロックの準決勝の割当を担当させていただきました。
- 
- ・地元埼玉の正智深谷高校の試合とだけあって、観客もものすごく最後までどちらが勝つか分からない白熱した戦いでした。
- 
- ・関東大会の派遣で、ミニ国以外で2日目に割当をいただいたのは初めてで、非常に気持ちも高ぶりました。
- 
- ・試合後のミーティングでは、試合全体を通しては、良かったとのことでした。
- 
- ・その中でも、3パーソンメカのリードの動きで「Ball Side Two」について、もっと早く予測を立て、ボールサイドに移動することを積極的にもっと行うべきだったと反省をいただきました。
- 
- ・また、相手エリアへの吹き込みや、オフェンス、ディフェンスの勝ち負けなど、もっと確認が必要だと感じました。
- 
- ・センターから良く見えるアングルについて、もっと積極的に判定をするべきであったと自分自身の反省として残っています。今後は、アングルについてももっと意識しようと思います。
- 

《審判主任》 稲葉 威 氏

※この記録表は、各自で記入して審判委員長に提出して下さい。